

目標達成計画

作成日：平成 24 年 1 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	一人ひとりの排泄パターンや能力を把握して、できそうな方から順に、日中は紙パンツを使用せず、布パンツとパットで対応する取り組みを行っているが、オムツの使用量の多い方についてのオムツの種類やケアの仕方についてはまだ研究・検討する余地がある。	オムツの種類や価格、失禁の状況の考察を一人ひとり行う。夜間と日中の違い、排泄の促しや声かけのタイミングを常に考えるケアに取り組み、利用者の方が気持ちの良い排泄を行えるように努力する。その結果がオムツの使用を減らしていくことにつながる。	一人ひとりの失禁の状況を詳しく評価することによって、パットや紙オムツの種類をどのようなものにするか決める。そのためにスタッフ全員の情報を集約し、対応を検討する。その上で、はずせるオムツの検討を行い実行に移していく。	24ヶ月
2	49	全員での外出がなかなか難しく年に数回しか計画できない。個別にはケアプランにあげていても立地的・環境的条件やスタッフ不足によって外出する機会を得ることが少なくなっている。又ご家族の協力が得られない利用者の方もおられ、ご本人の希望にそった外出が制限されている。	一人ひとりの希望にそった外出ができるようにケアプランにあげ、ご家族との連携のもとに実行する。	スタッフの人数を確保し、余裕の持てる時間帯を生み出し、一人ひとり、その方にマッチングした外出のケアプランを作成し、ご家族と連携をとりながら、実行を推進していく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。